

# 親子聖書日課

NO.1520 2017.11/12-18 名前

[日]奉仕者には共通した資質が求められます。それは「品位のある人」で「自分の家庭をよく治める人」です。家族を大切に、クリスチャンホームを築くことによって、教会で十分な奉仕ができます。家族を大切にしているか、振り返りましょう。

[月]私達は救われてからも罪に陥りやすいのです。そこで「信心のために自分を鍛える」ことです。体のために毎日トレーニングが必要なように、信心のために毎日御言葉に聴き従うことです。自分に甘えていては、信仰の成長はありません。

[火]教会は気の合う人だけで楽しむ所ではありません。困っている人の世話をすることが求められています。高齢者や障がい者をサポートしましょう。すると安心して教会へ行けますね。世話をするためには、相手に関心を払うことです。

[水]「お金さえあれば幸せになれるのに」と思うことはないですか。その金銭欲が、誘惑の罠になり、信仰から離れる原因になります。その結果、神の祝福に与ることができず、「様々なひどい苦しみ」に遭います。あつてあるもので足れり！

[木]信仰生活は決して安易な生活ではありません。この世は神に敵する力の支配下にあり、絶えず信仰者に襲いかかってきます。信仰に不戦勝はありません。「信仰の戦いを立派に戦い抜くためには、主を信じ、御言葉に聴従することです。

[金]神は私達に、三つの霊を与えて下さいました。  
一つ目は、神のために力強い働きができるように力。二つ目は、人を愛することができるように愛。  
三つ目は、自制できるように思慮分別。こんなすごい霊が与えられたので、何も恐れることはない。

[土]福音のために働く人には、苦労はつきものです。サタンは主の御業を妨げようと、攻撃してきます。そこで「主イエスの立派な兵士」になることです。自分の知識や経験に頼らないで、上官である主の命令に「お言葉ですから」と言って従いましょう。



	聖書	問題	答え
日	I テモテ 3:1-16	奉仕者は、子供たちと何をよく治める人でなければなりませんか。	
月	4:1-16	信心のために自分をどうすべきですか。	
火	5:1-16	教会は身寄りのないやもめをどうすることができますか。	
水	5:17-6:10	食べ物と着る物があれば、私たちはそれでどうすべきですか。	
木	6:11-21	信仰の戦いを立派に戦い抜き、何を手に入れるべきですか。	
金	II テモテ 1:1-18	神は、臆病の霊ではなく何と何と何の霊を私たちに下さったのですか	
土	2:1-13	キリスト・イエスの何として、共に苦しみを忍ぶべきですか。	

感想と祈りの課題